

# I. 医歯学総合研究科の教育

20世紀後半に始まった遺伝子解析、生命・生物情報学など生命科学研究の飛躍的な発展が、21世紀に入り、医学・医療や歯学・歯科医療を大きく変貌させてきており、遺伝子治療や再生医学を始めとして、生命科学研究を応用した新しい医学の展開、ゲノム創薬、生体機能支援技術の開発など実用化への取組みが現実的なものとなってきています。医歯学研究の発展のために、医学、歯学領域に加え、理学、工学、薬学などの周辺領域との連携、あるいは融合も求められています。

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科では、医学・歯学・医療における学識と専門的技能を修得した人材を育成します。大学院博士課程として、疾病予防を中心とした健康科学専攻と先端医療技術の推進を中心とした先進治療科学専攻の2専攻を設けています。修士課程として医科学専攻を設け、医学、歯学および獣医学以外の学部学科を卒業した学生や一般社会人を対象に受け入れています。

## 教育目標

### 【修士課程】

医科学専攻：医学や歯学に関する知識・技術を多様な分野で応用して活躍できる人材の育成を目的としています。学生はヒトの疾病の予防と治療、環境の保全と社会の発展に応用できる専門的知識と専門家としての基本的な能力を修得し、広い視野と倫理観を有した人材となることをめざします。

### 【博士課程】

博士課程では、地域社会や国際社会において医学・歯学の発展に寄与する研究者・専門医・教育者の育成を目的としています。学生は以下にあげる各専攻の研究活動を通して、国際的な評価に耐える研究を計画・実施・発信する能力を修得し、さらに、広い視野で研究の社会的な意味を問い続け、共同研究を推進する協調性と倫理観を有した人材となることをめざします。

健康科学専攻：生命現象の基礎的理解に基づき疾病に関する個体の問題（生活習慣など）、個体と環境の関係、社会の諸問題などに関する疾病予防を中心に基礎研究と臨床研究を統合して総合的に病因・病態を明らかにし、育成・予防法、診断・治療体系や技術体系の開発を推進します。

先進治療科学専攻：医学と歯学における基礎医学と臨床医学を有機的に連携し、急速に進歩する基礎医学の成果をトランスレーショナル・リサーチとして臨床医学に取り入れ、先端医療技術の開発・臨床応用を推進します。

特に最新の遺伝子工学、生体工学、ナノテクノロジーなどの高度先進技術を駆使し、遺伝子治療、移植医療、再生医学などの先進的医療やオーダーメイド医療や Evidence-Based Medicine (EBM) を展開します。

## 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科は、教育理念と学位授与の方針に基づいて、地域および国際社会の医学・歯学・医療の発展に貢献する人材を育成するため、所定の入学要件を満たした、以下のような人を求めています。

## 【修士課程】

### ①求める人材像

1. 高度医療職業人として医療、福祉、医療行政に従事することを目指す人
2. 医学、歯学、医療に関する研究に熱心に取り組み、学ぶ意欲のある人
3. 異分野・異文化に関心を持ち、国際的なコミュニケーション能力のある人
4. 学士としての確かな基礎学力と専門分野における知識・技能を有する人
5. 主体的に学ぶ態度を身につけ、専門分野に関連する地域および国際社会の諸問題に関心を持つ人
6. 自ら課題を発見・探求・解決しようとする意欲に満ちた人

### ②入学前に身につけておいて欲しいこと

1. 生命科学あるいは関連する領域の学士課程修了に相当する基礎学力
2. 専門分野における国際的な論文等を読解する語学力
3. 学士としての確かな基礎学力と専門分野における基礎的な知識・技能
4. 主体的に学ぶ態度と専門分野に関連する地域および国際社会の諸問題への関心
5. 自ら課題を発見・探求・解決する姿勢

### ③入学者選抜の基本方針

所定の出願資格を有した志願者を対象に、小論文で医科学領域の基礎学力を、外国語試験（英語）で医科学領域に関わる分野の英語の文献を読解する能力（外国人留学生に対しては外国人用英語および日本語試験で英語の読解力と研究を進める上で必要な語学力）を審査します。

## 【博士課程】

### ①求める人材像

1. 国際的に活躍する優れた研究者あるいは高度な知識と技術を身につけた専門家を目指す人
2. 各専攻における高度な知識や技術を身につけ、医学、歯学、医療の発展のための研究を遂行する意欲のある人
3. 異分野・異文化に関心を持ち、国際人として積極的にコミュニケーションをとることができる人
4. 修士課程あるいは医歯薬獣医学の6年課程修了程度の確かな基礎学力と専門分野における知識・技能を有する人
5. 主体的に学ぶ態度を身につけ、専門分野に関連する地域および国際社会の諸問題に関心を持つ人
6. 自ら課題を発見・探求・解決しようとする意欲に満ちた人

### ②入学前に身につけておいて欲しいこと

1. 修士課程あるいは医歯薬獣医学の6年課程修了程度の確かな基礎学力と専門分野における知識・技能
2. 研究遂行のための基本的な知識および技能、あるいは先進医療や研究開発の理解
3. 専門分野における国際的な学術論文を読解し、研究成果を発信する語学力
4. 主体的に学ぶ態度と専門分野に関連する地域および国際社会の諸問題への関心
5. 自ら課題を発見・探求・解決する姿勢

### ③入学者選抜の基本方針

所定の出願資格を有した志願者を対象に、出願書類の書類審査により、修士課程あるいは医歯薬獣医学の6年課程で修得した基礎学力、研究の基盤能力、語学力の有無を審査します。